

三田市議会市民との意見交換会 実施報告書

意見交換会名	三田市議会報告会 お聞かせください“みなさんの声”	班名	3班
開催日時	令和5年4月23日(日)午後2時～午後3時15分		
開催場所	市役所6階 委員会室		
出席議員	(班長)美藤 (副班長・司会)中田 出席議員:森本、佐貫(記録)、福田(佳)、木村		
参加人数	5人		
実施概要 (テーマ・報告 内容・進行等)	◆議会報告 ①令和5年度予算審査報告 ②意見・提案に係る議会見解報告 ◆意見交換 ・予算審査報告について ・事前提出意見・提案について ・その他意見について		
主な意見・ 要望・提案 (意見交換の 内容)	【事前提出意見・提案についての議会見解】 Q 道路及び歩道整備にどれほどの税金が使われているのか見えない。税金の無駄使いとなっていないか。 A 道路、歩道における雑草の環境整備についての意見と受け止める。ご指摘の箇所は県道であり、阪神北県民局に問い合わせた結果、高木は数年に1回、低木は1年に1回剪定し、予算の関係上、雑草については、年に1回の除草となる。防草シートやコンクリート等で除草費用を抑える取り組みもはじめており、順次サイクルに基づいて作業している。指摘の点は、県も認識しており、併せて市も景観を高めていくため、年に1回～2回除草している。 他の地域ではボランティアで、除草していただいております、市として感謝しているとのことである。 【その他の意見】 Q これまで議会報告会に2回参加しているが、参加者が少ないと感じている。参加人数に関して議員はどう思っているのか。広報活動などの情報発信で改善できないか。幼稚園や小学校等を通じてチラシを配布すればどうか。 A 参加人数については、毎年の課題となっている。チラシについては市民センター等に設置し、掲示板等にも掲示している。今年は新型コロナウイルス感染症の感染状況も少し落ち着いてきたため、議会改革推進会議委員によりイオン等でチラシ配布したが、時間帯の関係もあり受け取りは少なく、それについては反省点でもあると考えている。また、フェイスブックにも掲載したが、効果的な情報発信ができていないと感じている。 ご提案の幼稚園、小学校等へチラシ配布については、貴重なご意見と受け止める。配布ができるか否かについては学校等とも確認し、今後協議していく。		

Q 三田市のwebサイト、他市のwebサイトも見たが、良くも悪くも明石市は市政についてよく情報発信していると感じるが。

A 三田市もwebサイトの活用やLINE公式アカウントを運用し、市民への情報発信を始めている。

ホームページについてもコロナ禍の影響により、webでの情報発信が進みつつある。

Q 三田市LINE公式アカウントに登録しているが、情報発信があまりされず、もっと活用すべきと考えるが。

A 今回の議会報告会開催にあたり、議会改革推進会議においても三田市LINE公式アカウントを活用し、情報発信できないか協議したが、実施に至らなかった。今後、LINEの活用も含めよりよい発信に努めていく。

Q 高齢者やスマホ利用されない方のため、webとチラシで情報発信してほしい。

A 今回の議会報告会終了後に市民センター等配置のチラシの残数等を検証し、今後よりよい情報発信ができるよう努めていく。

A 議会報告会も10数年経過している。以前は市民に声をかけ、参加いただいたこともある。本日の参加人数は少ないが若い方の参加が大切と感じている。このような機会に市と議会がどのようなことをしているか知っていただきたい。

Q 先日、丹波篠山市の市内10か所で「とっておき音楽祭」が開催され、その内の1か所で有志の議員10名が手話でパフォーマンスされ、とても親近感をもった。議員は市民に会う機会が多くあると思うので、市民まつりなどで、手話で挨拶などしていただきたい。

A 議員も様々な機会を通じて発信もできると考える。また、市における課題についても市民に繋がられるよう議員活動していきたい。

Q 通勤で利用する道路に設置されているカーブミラーが、寒い時期には凍結し見えないことがあるため、点検していただきたい。

また、とても暗い住宅地などの路地や通学路についても市で点検し改善してもらいたい。

A 寒冷地帯で設置されている凍結を保護するカーブミラーは、三田市では設置されていない。市に市民から同様の問い合わせがあり、市販の解氷液の塗布により保護できないか確かめたが、効果がなかったと聞いている。

外灯については、通学路の防犯対策は、年に1回、三田市、教育委員会、警察が連携した上で、ライトアップ、防犯カメラ設置等について取り組んでいる。安全性の取組も進める必要があるため、市民一人ひとりの気づきのご指摘を議会としてもしっかりと後押ししていく。

	<p>Q 三田市の SDGs の取組について、ゼロカーボンシティやそれ以外の取り組みはあるのか。</p> <p>A SDGs の取組については、17のゴールがあり、それぞれの部署で多くの関連事業が行われており、ゼロカーボンの取組はその内の一つである。</p> <p>2013年に対し2030年にはCO₂を49%削減することも目標にしており、ゼロカーボンシティに向け電気自動車の使用など消費活動を変えるために企業とのパートナーシップを進めている。</p>
--	---

上記のとおり、実施いたしましたので報告します。

令和5年4月27日

議会改革推進会議委員長 様

班長 美藤 和広
